

地域とともにある

学校づくりをめざして



コミュニティ・スクール



日吉津小学校運営協議会

令和4年3月

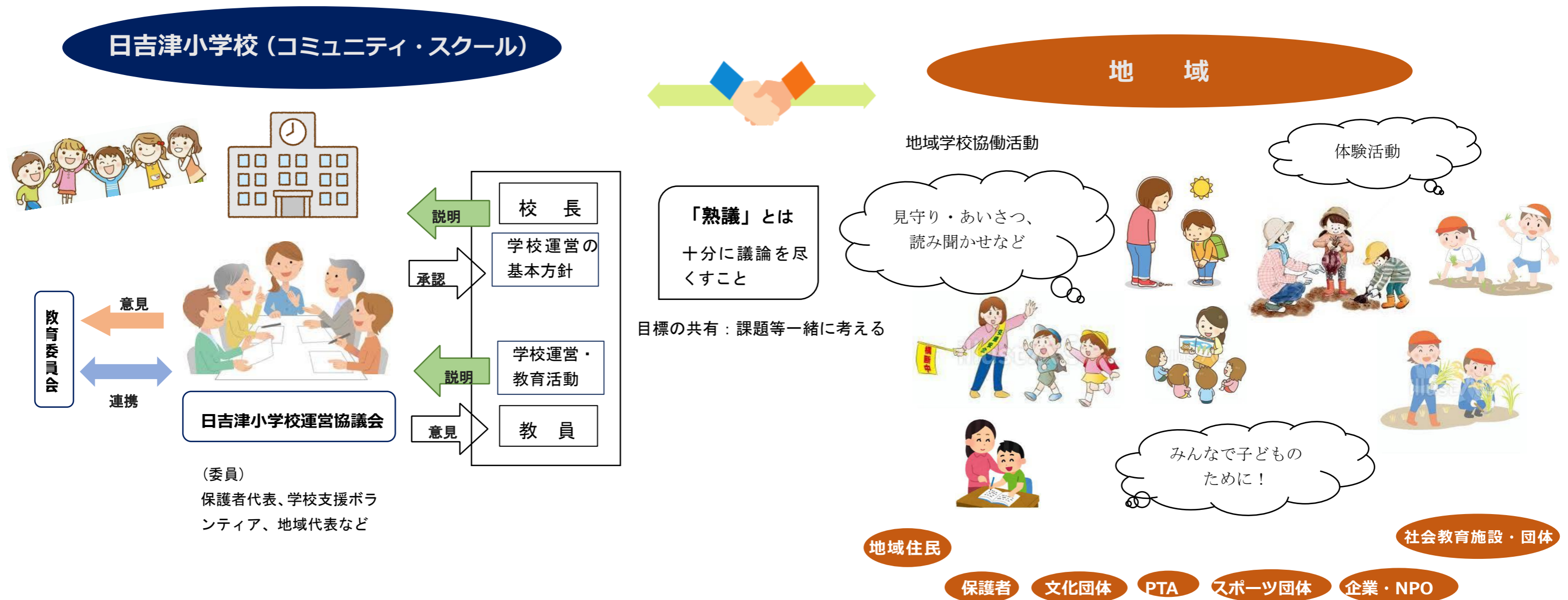
コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことをいいます。
 令和3年度より日吉津小学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールがスタートしました。
 日吉津小学校では、地域と学校が連携して「地域とともにある学校づくり」を進めています。

学校運営協議会の主な3つの機能

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する。
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 教職員の任用に関して、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一つの取組として



地域の皆さんにお世話になっています



「おもしろかったです。」

読み聞かせ

「昼読み」原則 2, 4 週の木曜日
「朝読み」原則 1, 2, 3 週の金曜日

「学年や季節を考えながら本を選んでいきます」

—子どもたちの学びや体験活動の充実につながっています—

「子供達の笑顔を見ると私たちも元気をもらいます。」

あいさつ運動
毎月 1 日



「10年以上ボランティアをしています。子供達の顔を見て毎日が楽しいよ。」

子ども安全見守り隊



「子供達が喜ぶように紙芝居を選んでいきます。」

「土のあるところが硬さや温度が違うことを初めて知りました。土がどろどろしていて気持ち良かったです。」

「稲も 1 本ずつが大事な命です。愛情をこめて田植えをしてほしいと思います。」

田植え体験 (4 年)

「色々なことを教えてもらって苗植えができて楽しかったです。」

「いいもができるよ。」

さつまいも苗植え (1.2 年)



「この稲がいろいろな困難に打ち勝ってどういう風に育つか楽しみです。」



「大豆は体にとてもいい食べ物です。豆腐やきな粉、納豆ができます。」

大豆の種まき (3 年)



「稲を上手にまっすぐに植えることを頑張りました。」

「穴があいているところに苗を斜めに植えます。」

「一年生と老人クラブの方と一緒に苗植えができて楽しかったです。」

「ごんべいさんを押したら面白かったです。」

「手伝ってくださりありがとうございました。」

「チューリップマラソンを始め、県外からもたくさんの方が参加してくれた。自分が生まれた地域が好きになってくる。」



チューリップ生産者インタビュー（3年）



「チューリップはいつから日吉津村の宝になったのですか。」

「こんなにたくさんの実がついたのは初めてです。一粒の種からこんなに大きく育ちました。」



枝豆生産者インタビュー（3年）



「この日をずっと楽しみにしていたので、大豆のことが知れてよかったです。」

枝豆収穫（3年）



「たくさんとれてうれしかったです。大豆になるのが楽しみです。」

「わらから縄を作る。この縄からわらじや草履、みのや笠などを作っていた。牛の餌にもなるので捨てる所はない。」



稲刈り体験（4年）



「稲が生長していて驚いています。」「お米を作ってくださいる方のことを思い感謝の気持ちをもってお米を食べようと思います。」

さつまいもほり（1. 2年）



「みんなの元気な声を聞いて大豆もびっくりしています。3年生パワーはすごいです。」



「老人クラブさんとみんなと一緒においもが掘れて良かったです。」「いっぱいとれてうれしかったです。」



「大豆とごみを分けたり、大豆を踏んで豆を出すのが難しかったです。」

さつまいもパーティー（1. 2年）



たくさんの方に来てもらってうれしかったです。

大豆落とし（3年）



朝登校する時、元気な姿をみるとうれしくなります。



「全員一生懸命頑張る姿に感心しました。とても良かったです。」

コミュニティ・スクールで期待される効果



学校



■ 子供たちにとっては

- ・学校だけでは実現できない豊かで多様な体験や学びが充実します。
- ・多くの人と関わることにより、夢と希望を持つことができます。
- ・地域の担い手としての自覚が高まります。

■ 教職員にとっては

- ・地域のみなさんの理解と協力を得た学校運営が実現します。
- ・地域のみなさんの協力により、教育活動の充実と子供と向き合う時間の確保につながります。



家庭

■ 保護者にとっては

- ・保護者同士や地域のみなさんとのよりよい人間関係が構築できます。
- ・学校や地域に対する理解が深まります。
- ・地域の中で子供たちが育てられているという安心感があります。

地域



■ 地域のみなさんにとっては

- ・経験を生かすことで、子供や地域の役にたっているという充実感につながります。
- ・学校を通して多くの人と交流することができます。
- ・学校と連携・協働して子供たちを育むことにより、地域の活性化につながります。



日吉津小学校運営協議会（日吉津村教育委員会事務局内）
〒689-3553 鳥取県西伯郡日吉津村大字日吉津 872-15
TEL 0859-27-5956 FAX 0859-27-0903
E-mail : komisuku@hiezu.jp